

津波の時は住吉公園・住吉小へ！ 余裕があれば国道2号線より北へ！

家族や地域のみなんで防災訓練



- 「自分の身の安全は自分で守る」気持ちで。
- 避難時の注意や集合場所を確認しましょう。
- 避難路や避難先の下見をしておきましょう。
 - 地域の避難訓練に参加しましょう。
- 家族やご近所さんの連絡先を確認しましょう。
 - 全部読み終わったら、目につくところに貼ってください。
- 「非常持ち出し品」を確認し、わかりやすいところに置きましょう。
 - 繰り返し、家族やご近所さんと話をするよう心がけましょう。
- 日頃から地域の危険を意識し、安全確保の行動を考えておきましょう。

集合場所

--	--	--

なまえ	れんらく先	メモ

非常持ち出し品チェックリスト

きちようひん

貴重品

- 現金（公衆電話用に 10 円硬貨も）
- 預貯金通帳
- カード類
- 印鑑
- 権利証書
- 健康保険証
- 貴金属類
- 鍵（自宅、車等）
- 住所録のコピー



いんりょうすい ひじょうしょく

飲料水・非常食

（調理せずにそのまま食べられるもの）

- ミネラルウォーター
 - 乾パン・クラッカー
 - 缶詰（缶切りも）
 - 割りばし
 - スプーン・フォーク
 - 皿、コップ（紙・プラスチック製）
- [幼児用]
- 離乳食・粉ミルク（ほ乳ビンも）
- [ペット]
- ペットフード



おうきゅういやくひん

応急医薬品

- ガーゼ・包帯・三角巾
 - 消毒薬・軟膏・脱脂綿
 - はさみ・ピンセット・刺抜き
 - 傷薬・風邪薬・胃腸薬
 - 鎮痛剤・解熱剤
 - 目薬
- [持病のある方]
- 常備薬・おくすり手帳



じょうほう しょうめい

情報・照明

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯（できれば 1 人に 1 つ）
- 予備の乾電池
- 携帯電話（充電器も）

せいかつようひん

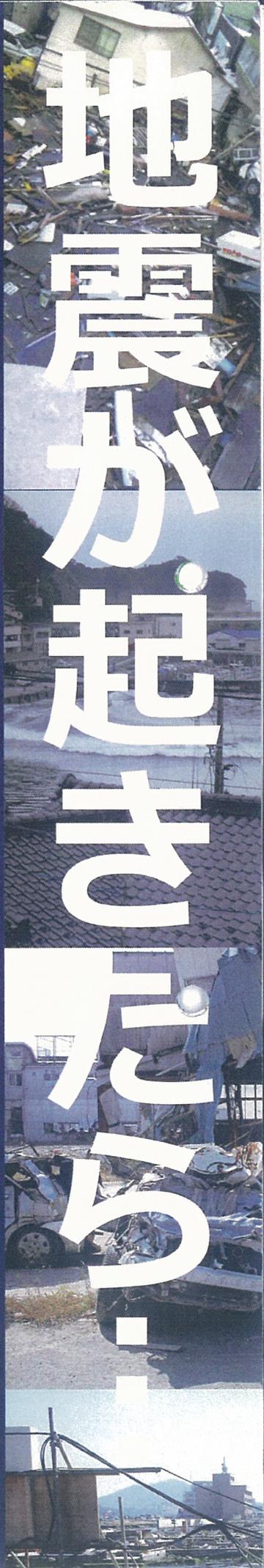
生活用品

- ヘルメット・防災ずきん
 - マスク・ゴーグル
 - 軍手・ゴム手袋（厚手のものがよい）
 - 雨具（傘・レインコート）
 - ホイッスル（居場所や危険を知らせるため）
 - 上着類（防寒用）
 - 下着類（着替え用）
 - タオル・ハンカチ
 - ティッシュペーパー・ウェットティッシュ
 - ライター・マッチ
 - ナイフ
 - ビニール袋
- [幼児・女性・お年寄り用]
- 紙おむつ
 - 生理用品
- [目・耳の不自由な方は]
- メガネ・コンタクトレンズ（洗浄・保存液も）
 - 補聴器



その他、家族で必要なものを
記入しましょう

地震が起きたら



地震発生

落ち着いて自分の身を守る

- 火を消す
- ドアや窓をあける（出口の確保）

次のことに注意！

- 家具の転倒
- 建物の倒壊
- 電気・ガス・水道の途絶
- 道路・鉄道等の寸断

地震・津波情報をおつめる

- サイレン ●ラジオ ●テレビ
- ひょうご防災ネット



情報収集

ひょうご防災ネット <http://bosai.net/kobe/>



神戸市では、風水害や地震による避難指示などの緊急情報を速やかに市民の皆様にメールでお知らせするサービスを実施しています。事前に携帯電話のメールアドレスを登録すると、神戸市や兵庫県から緊急情報のお知らせメールが届きます。

問合せ：神戸市危機管理室 ☎ 322-6237

次のことに注意！

- 海岸や河口には近づかない

避難するかどうかを判断する

（以下の場合にはかならず避難）

- 強いゆれ
- 弱くてもゆっくりとした大きなゆれ
- 市の避難勧告などの発令

避難の判断

避難開始

住吉公園・ 住吉小へ！

余裕があれば国道2号線より北へ！

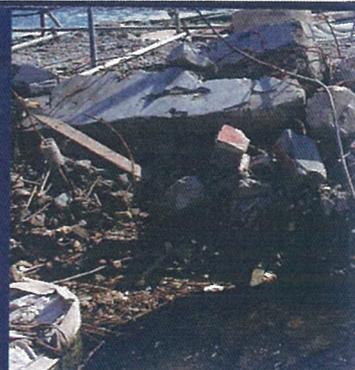


避難解除
の判断

津波は5～6時間継続する！

(以下の正しい情報を得て解除を判断)

- 津波警報・注意報の解除
- 避難勧告の解除
- 自宅や周辺の安全確認



NTT 災害用伝言ダイヤル

☎ 171

家族や知人の安否確認などの連絡に活用できます。171をダイヤルし、ガイダンスにそって、①伝言の録音、②伝言の再生を行ってください。

地震など大災害発生時は、安否確認、見舞、問合せなどの電話が急激に増加し、電話がつながり難い状況が発生当日～数日間続きます。このような状況を緩和するために、災害時に限定してご利用可能な「災害用伝言ダイヤル171」があります。利用にあたっての事前契約などは不要です。

